

知りたい、トリクミ  
今月の施設紹介



# 世代を超えて「社会参加」を 目指すデイ

令和4年8月、神奈川県鎌倉市に開設したみちテラスデイサービス（以下、みちテラス）は、高齢者と障がいのある方が共に過ごす共生型デイサービスです。「活躍の場」×「地域」をコンセプトに、地域包括支援センターと地域交流スペースを併設し、ご利用者の「役割づくり」だけでなく、地域の方が集まる憩いの場を目指しています。

今回は、みちテラス・センター長の織田さんに話を伺いました。



みちテラスHP

## 事業所概要

社会福祉法人 きしろ社会事業会

### 共生型デイサービス みちテラス

【所在地】神奈川県鎌倉市大船1273-1

【営業日】月曜日～土曜日

【提供時間】9時30分～16時30分

【利用定員】30名

【利用者数】22.3(1日平均)

【平均介護度】1.94

#### 職員配置(兼務あり)

- 管理者……………1名
- 生活相談員……………3名
- 機能訓練指導員…1名
- 看護職員……………4名
- 介護職員……………11名



鎌倉街道沿いに面した事業所。1階に地域包括支援センターと地域交流スペース、2階がデイサービス

# 活動をご利用者自身で選択し、役割を担う

みちテラスでは、20～90代までの幅広い年齢層の方が一緒に活動をしています。決まったスケジュールはなく、利用の目的やニーズは人それぞれのため、一日の過ごし方は、ご自分で選択します。プログラムの提案や活動内容を掲示することで、選択しやすい工夫をしています。また、得意なことや趣味、以前仕事で行っていた内容などを丁寧に聞き取り、プログラムに反映することで、それぞれの「やりたいこと」や「できること」を見つけ、役割を持って活躍できる場を提供しています。

## 自己選択できる活動を「見える化」

ご利用者自身で1日の過ごし方を選ぶ際の工夫として、デイルームの壁一面に「お仕事依頼票」と「活動票」を掲示しています。ご利用者はたくさんの選択肢の中から、その日、自分がやりたいことを選びます。

当日、「お仕事依頼票」や「活動票」をホワイトボードに掲示し、ご利用者は自分がやりたい活動票の近くに自分の名前を書き込みます（下記参照）。掲示した内容以外のものに取り組むことも可能で、書き込みがない方でも、気分が変わったらその場でプログラムに参加することもできます。

## みちテラスでの過ごし方例

- 9:30 活動を始める
- 10:30 午前活動・入浴
- 12:00 昼食
- 13:15 午後活動①・②・おやつ
- 15:10 午後活動③
- 16:00 掃除・売店で買い物
- 16:30 帰宅



壁一面に貼ってある「お仕事依頼票」と「活動票」

### 【午後のタイムスケジュール例】



参加希望の活動票の近くへ自分で名前を書く

## 活動の様子 ～世代を超えて活動を楽しむ～

トランプゲームや大型テレビでeスポーツ（コンピューターゲーム）などを楽しみます。



“お姉さま方”とトランプゲーム「七並べ」を楽しむ男性ご利用者

ルールは僕が教えるから何でも聞いて！

ゲームをしている様子はこちら



地域の子もたちが遊びに来ることも

## ご利用者が選択した活動が「社会貢献」につながる

「お仕事依頼」は、『タオルを畳む』などのデイ内部の仕事だけではなく、地域からの依頼も数多くあります。みちテラスでは、SDGsの考えに基づきアップサイクル事業の取り組みに力を入れています。地域で捨てられるものを活用して、ご利用者がかわることで、新たな価値を加え、地域に還元することができます。また、地域の方々と交流を図ることでご利用者の意欲がより一層高まります。

### 鎌倉海藻ポーク※の飼料を作る

鎌倉市では、地元で採れる栄養価の高い海藻を、養豚の飼料として活用しています。浜辺に漂着した海藻を拾って干し、乾燥後砕いて飼料化する工程の一部を、みちテラスのご利用者や地元の障がい者施設の方が手伝い、地域活性化の一端を担っています。

※水産・畜産・福祉の連携で生まれた鎌倉発のブランド豚のこと。農林水産省の6次産業化に認定された

地域資源の活用とご利用者の  
社会参画を同時に実現する  
取り組み



### 海藻を養豚の飼料にする工程

#### 漂着した海藻を拾う



#### 海藻を洗って干す

(きしるホーム:同法人内の事業所の役割)



#### 乾いた海藻を砕いて粉末にする



## インクルーシブビーチクリーン（海岸の清掃）への参加

神奈川県や「鎌倉漁師とインクルージョン協議会※」、福祉事業所、近隣の市民ボランティアなどが参加しています。漂着した海藻を回収したり、清掃をしながら地域の方とコミュニケーションを取り、社会とのつながりを持つ良い機会となっています。活動時に参加者が身につけている青いバンダナのタグ付けは、みちテラスのご利用者が行いました。

※鎌倉漁業協同組合と市内の4つの福祉事業所などで発足



子どもたちに  
プレゼントする  
キャンディ・レイを  
準備中!



当日は笑顔で  
子どもたちを  
迎えました!

### 子ども会のイベントの 準備と実施で地域貢献

子ども会からの依頼で、ハロウィーンの飾りや名刺づくり、プレゼント用キャンディの包装などを行いました。当日は、町内を一周してみちテラスにゴールした約70名の子どもたちを迎え、プレゼントを渡しました。

## 自分の趣味活動が誰かの役に立つ

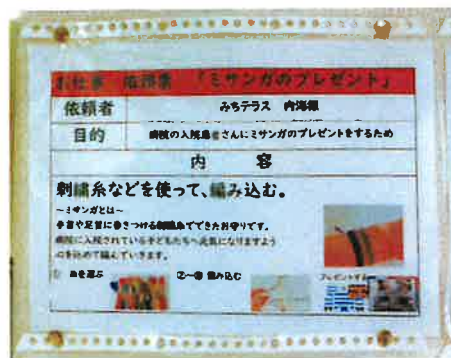
みちテラスでは、本人の希望に合わせて一人で好きなことや得意なことに没頭することもできます。

細かい作業が得意なご利用者は、たくさんの刺しゅう糸の中から好きな色を選んでミサンガを作ります。出来上がったミサンガは、病院に入院している子どもたちにプレゼントしています。得意なことを活かし、社会貢献できる活動の一つです。

体操をしているグループの近くに座り、音楽のリズムに合わせて足を動かしながら、ミサンガ作りに没頭



好きな色の刺しゅう糸を選択してもらう



病院から届いたお礼状

## 地域の方の“憩いの場”となることを目指す

1階の地域交流スペースは、貸しスペースと常設スペースがあり、地域の方が過ごせる場所として開放しています。給水スポット、Free-Wi-Fiなどを常設し、赤ちゃんからシニアまでの多世代交流の場となっています。

常設スペースでは、ご利用者が子どもたちに絵本の読み聞かせをしたり、手作りの脳トレパズルなどで一緒に活動を楽しむことがあります。みちテラスにいながらも、地域の方と交流できるスペースです。

### ・貸しスペース

保健福祉活動を中心とした地域活動の場所として無料で利用可能（要予約）



20名ほど集える貸しスペース

### ・常設スペース

随時開放し、誰でも利用が可能（貸しスペースの予約がない場合は全面開放）



### 図書コーナー

1ヶ月ごとにテーマを決め、図書館から借りてきた書籍を設置



地域交流が生まれる常設スペース

### 脳トレコーナー

地域の方が手作りにした木のパズルなどを設置

